

平成 21 年度
生物圏生命科学専攻海洋生物科学講座 修士論文発表会プログラム

日時：2009年2月9日（火）

場所：午前：206室

午後：217室

午前の部（206室）

10：30 開会の辞 谷村 篤

海洋生態学 座長：谷村 篤

10：35-10：50 北村 優 三重県田中川河口干潟におけるオカミミガイの分布と生息環境
(主査：谷村 篤, 副査：木村妙子, 原田泰志)

海洋個体群動態学 座長：原田泰志

10：50-11：05 畠山絵美 ため池におけるカワバタモロコの初期餌料と個体群特性の関係
(主査：原田泰志, 副査：勝川俊雄, 谷村 篤)

11：05-11：20 毛戸一仁 天然アマゴの餌釣りによるキャッチアンドリリースの釣られやすさ、生残への影響
(主査：原田泰志, 副査：勝川俊雄, 河村功一)

11：20-11：35 山本裕典 アマゴの摂餌行動に釣り人の存在が与える影響
(主査：原田泰志, 副査：勝川俊雄, 淀 太我)

藻類学 座長：前川行幸

11：35-11：50 中村友紀 アマモ発芽体の室内培養における植物調節剤の検討
(主査：前川行幸, 副査：梅崎尚輝, 柿沼 誠)

昼食

午後の部（217室）

海洋生物化学 座長：柿沼 誠

13：00-13：15 井上美保 海産被子植物アマモ (*Zostera marina* L.) の MADS ボックス遺伝子に関する研究
(主査：加納 哲, 副査：柿沼 誠, 船原大輔)

13：15-13：30 大山晴加 海苔成分の血管内皮機能改善効果に関する研究
(主査：加納 哲, 副査：柿沼 誠, 船原大輔)

海洋微生物学 座長：前田広人

13：30-13：45 山内愛子 養豚場廃水から分離した光合成細菌の有機物利用能と廃水処理への利用
(主査：前田広人, 副査：前川行幸, 田中礼二)

13：45-14：00 林 正純 熱帯地域からの重油分解菌の分離と性状解析

- (主査：前田広人，副査：前川行幸，田中礼二)
- 14：00-14：15 滑川 輝 赤潮生物における水酸化マグネシウムの運動阻害および作用機序
(主査：前田広人，副査：田中礼二，船原大輔)
- 14：15-14：30 吉村一樹 メガイアワビ(*Haliotis gigantea*)消化管内細菌のモニタリング
(主査：前田広人，副査：前川行幸，田中礼二)

休憩 (10分)

- 生体高分子化学 座長：加納 哲
- 14：40-14：55 野田有紀 アコヤガイ真珠層タンパク質に関する研究
(主査：加納 哲，副査：船原大輔，柿沼 誠)
- 14：55-15：10 六分一早希 二枚貝キャッチ筋非収縮性タンパク質の機能解析
(主査：加納哲，副査：船原大輔，柿沼 誠)
- 15：10-15：25 加藤倫英 ドチザメ・ライトメロミオシンの尿素抵抗性の分子機構に関する研究
(主査：加納 哲，副査：船原大輔，柿沼 誠)
- 15：25-15：40 谷川直紀 ニホンウナギ筋原線維 ATPase とミオシン遺伝子発現パターンに及ぼす浸透圧ストレスの影響
(主査：加納 哲，副査：船原大輔，柿沼 誠)
- 15：40-15：55 講評・閉会の辞 前川行幸

注意事項

- ・ 発表形式は，12分講演，3分質疑応答，計15分です。時間を厳守してください。
- ・ タイムキーパー1名を発表者の研究分野から出してください。
- ・ タイムキーパーは10分に1鈴，12分に2鈴，15分に3鈴，ベルを鳴らしてください。
- ・ ノートパソコンは，各研究室で用意してください。
- ・ 液晶プロジェクターは海洋個体群動態学研究分野で準備します。